

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号	02 08 05	中期総合計画主要施策番号	4-02 4-03	担当課	部・課	企画部 生活文化課	
事業名	文化施設管理運営事業(文化会館)			内線	2846		
				E-mail	seibun@pref.nagano.jp		
事業の概要等	事業の目的	・施設利用者(県民・文化団体等)が快適かつ安全に利用できる施設運営を行う。 ・県民に優れた文化芸術の鑑賞機会や発表の機会を提供し、本県の文化芸術の振興を図る。					
	事業の必要性	[現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)]					
		・優れた文化芸術の発表及び鑑賞の機会に対するニーズがある [原因分析(ギャップが発生している原因は何か)]					
		・文化芸術の発表及び鑑賞機会が限られている [課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)]					
	事業内容	・県民文化会館、伊那文化会館及び松本文化会館の次に掲げる業務を指定管理者が行う。 施設設備の維持管理、 利用許可及び利用料金の徴収等、 芸術文化の振興に資する事業の実施					
実施期間	S58 ~	根拠法令等	長野県文化会館条例第5条				
成果と達成状況	事業の目指す成果	達成度(期待どおり)の判定基準(H20)		達成状況		評価	
	県立文化会館の運営により文化芸術の鑑賞・発表の機会を広く県民に提供する。 【参考】 県立文化施設の利用者数のH20～24年度累計目標:6,323,000人	県立文化会館3館の適切な管理運営を行うとともに、利用者サービスの向上を図り、県立文化施設利用者数の目標値をもとに文化会館においては年間821,940人程度の利用を目指す。		施設の適切な管理運営が行われるとともに、3館の合計利用者は805,957人で、対前年度比97.2%となったが、平成24年度までの目標達成に向けては概ね順調である。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分	単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要	
	最終予算額 (A)	千円	631,725	623,177	603,364	国庫・県単	県単
	決 算 額 (B)	千円	615,801	614,640	-	実施方法	委託
	B(H21はA)のうち一般財源	千円	611,172	607,512	593,236	歳出節別内訳等	・委託料:614,640
	概 算 人件費	人	0.6	0.6	0.6	(単位:千円)	
	概算事業費 (B(H21はA)+C)	千円	620,085	618,929	607,653		
事業実績	内 容	単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績	
	ホール利用率(3館平均)	%	66.8	68.4	68	・施設の適切な管理運営が行われ、利用者に安全で快適な利用環境を提供した。 ・19年度に引き続き、料金割引などによりサービス向上が図られた。	
	利用者数(3館計)	人	829,204	805,957	822,000		
事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明					
	事業のニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・県立文化施設は優れた文化芸術の鑑賞や発表活動の拠点となっており、文化芸術振興を図るために必要である。 ・18年度から指定管理者制度が導入され、効率的かつ柔軟な施設運営が行われている。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	有効性を高める余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	効率性を高める余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
課題の総括	・老朽化に伴う改修や設備の更新などを計画的に実施し、今後とも利用者の利便を図っていく必要がある。 また、併せて、多様な鑑賞・発表機会の提供に努めるほか、料金割引など利用者サービスを工夫することにより、目標達成に向けて取り組む必要がある。						